# コース22　下権現堂山（しもごんげんどうやま）

リーダー　　ＣＬ　441 中野　　ＳＬ　1824 原
実 施 日　　令和７年 11 月 16 日（日）
天　　候　　晴れ
グレード　　Ｂ上
参 加 者　　14 人（男性 ２人　女性 12 人）
コースポイント

| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 区役所駐車場 | | 6：00 | |
| 新津駅西口 | | 6：05 | 以降は R403 を国道始めとして下道を走る。道の駅「とちお」にてトイレ休憩。 |
| 長松登山口 | 8：20 | 8：40 | 戸隠神社駐車場にバスを止め、出発。登り始めかから急登の連続。特に、弥三郎清水・見晴らし岩は厳しい。両手・両足を使う。 |
| 頂上 | 11：10 | 12：00 | 昼食。標高 897m からの眺望は見事。尾根(うらじろ平)歩き。急な下りで時間を消費する。 |
| 中越分岐 | 12：40 | 12：45 | 本沢コースに合流。急な坂道をひたすら下る。紅葉のブナ林は「秋」を体感させてくれる。熊に出会わないことを念願す。 |
| 長松登山口 | 14：40 | 15：30 | 戸隠神社にて記念撮影。紅葉の神社の趣は、格別である。道の駅「とちお」でトイレ休憩。 |
| 区役所駐車場 | 17：40 | 17：45 | 全員無事に到着。12 名下車。 |
| 新津駅西口 | 17：50 | 18：00 | 残る２名下車。 |

- 「熊」だけが心配の山行であった。予報では、快晴とのことで安堵。熊予防にと参加者全員に、音の出るもの全ての装着を依頼し、出発した。我々以外の登山者は晴天、休日にも拘わらず、数名程度ではなかったか。これも熊の影響か。
- この山は標高の割には厳しい山で、急登が続く。しかし、頂上からの展望は見事である。我々は、快晴の日に当たり、幸運であった。おかげで、360 度の展望を目の当たりにすることが出来た。
- 11 月の春の思わせる穏やかな日を「小春日」と言うが、まさに「小春日の山歩き」であった。白く薄化粧した越後三山、守門岳、浅草岳などの視界に入る山々は、どれも美しい。
- 弥三郎婆や熊を心配しながらの山行であった。来てよかったなあ。昼食後は、鈴を鳴らしながらの下山である。
- ブナ林を下る。ブナの保水力は注目されてきており、決して、役立たずの「撫」ではないのである。ブナの紅葉も、心を浄化させてくれる。
- 「弥三郎婆」様から、貴重な秋の一日を頂戴して有難うございました。この言い伝えは、この地の貧しかった昔を忍ばせてくれる。悲しい昔話である。私の一般山行は、これで完了。

出発準備

出　　発

登山口通過

枯れ葉を踏む

岩場を登る

振り向けば魚沼平野

五合目過ぎて立ち休憩

ブナ林を行く

快晴の空

頂上到着

昼食休憩

上権現堂山方面へ下山開始

下権現堂山を背に下る

中越戸分岐で休憩

紅葉がまぶしい

ブナの枯れ葉を踏んで下る

權現堂山
新津ハイキングクラブ
2025/11/16